

学校情報

①学校の概要、目標及び計画

学校名	設置年月日	校長名	所在地・連絡先
仙台医療秘書福祉&IT専門学校	昭和62年3月24日	水口 俊彦	〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡4-4-21 (電話) 022-256-5271
設置者名	設置年月日	代表者名	所在地・連絡先
学校法人 三幸学園	昭和60年3月8日	鳥居 敏	〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目23番16号 (電話) 03-3814-6151
学校の教育・人材養成の目的			
本校は、学校教育法に基づき、医療秘書・医療事務・歯科アシスタント又は介護福祉士等として医療又は福祉等に従事しようとする者に、それぞれ必要な知識技能を教授し、もって医療機関の事務部門及び診療補助部門又は社会福祉施設等の介護部門において専門的職業人となるべき人材を養成することを目的とする。			
沿革	http://www.sanko.ac.jp/about/history/		

②各学科等の教育

学科	修業年限	入学定員	収容定員
医療事務科	1年	38人	38人
医療秘書科	2年	114人	228人
診療情報管理士科	3年	38人	114人
くすりアドバイザー科	2年	38人	76人
WEBデザイン・IT科	2年	38人	76人
介護福祉科	2年	40人	80人
医療保育科	3年	38人	114人

<客観的な指標の算出方法>

客観的な指標の算出方法
全履修科目の評定（5点法で示されたもの）の和を科目数で除したものを「評定平均」とし、年に2回（期末ごとに）一覧管理を行うことで、成績の分布状況を把握する。

<卒業要件について>

卒業要件	
本校に修業年限以上在学し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に、卒業の認定を行う。	
医療事務科	・医療従事者として、受付対応、レセプト業務等ができる知識を有する。 ・病院・クリニックにおいてチーム医療の一員としての自覚を持ち、即戦力となる。
医療秘書科	・医療従事者として、受付対応、レセプト業務、看護補助、医師事務作業補助者等ができる知識を有する。 ・病院・クリニックにおいてチーム医療の一員としての自覚を持ち、即戦力となる。
診療情報管理士科	・診療情報管理士認定資格を保持し、診療情報管理士としての基本的な知識と、情報活用に必要な高度なパソコンスキルを有する。 ・高いホスピタリティ・コミュニケーション力を有する。 ・チーム医療の中心的役割、及び、病院経営に貢献できる経営に関する知識を有する。
くすりアドバイザー科	登録販売者資格を取得し、ドラッグストア・薬局・薬店等、薬業界において、即戦力としてお客様・患者様対応が出来る知識・技術を有する
WEBデザイン・IT科	・WEBデザイナー、IT関連職種として、顧客の希望を理解し、対応するための基本的な技術・知識を有する。 ・企業の中での自分の役割を理解し、自ら課題を解決しようとする姿勢を有する。
介護福祉科	・生活歴や価値観が異なる相手の立場に立って共感でき、円滑なコミュニケーション力を持ち合わせた思いやりのある介護福祉士 ・‘生活’の連続性を捉え、科学的な分析を以て、尊厳のある暮らしと自立を支えることができる介護福祉士 ・多職種協働によるチームアプローチの必要性を理解し、リーダーシップをとることができる介護福祉士 ・人権擁護の視点、職業倫理を身に付けた介護福祉士
医療保育科	・保育士・幼稚園教諭の国家資格を保持し、且つ医療の専門的な知識を有し、保育・医療の現場において即戦力となる。 ・子ども保護者、同僚などの他者や社会と良好な関係を築く力を有し、的確なコミュニケーションを図ることができる。

<取得可能な資格について>

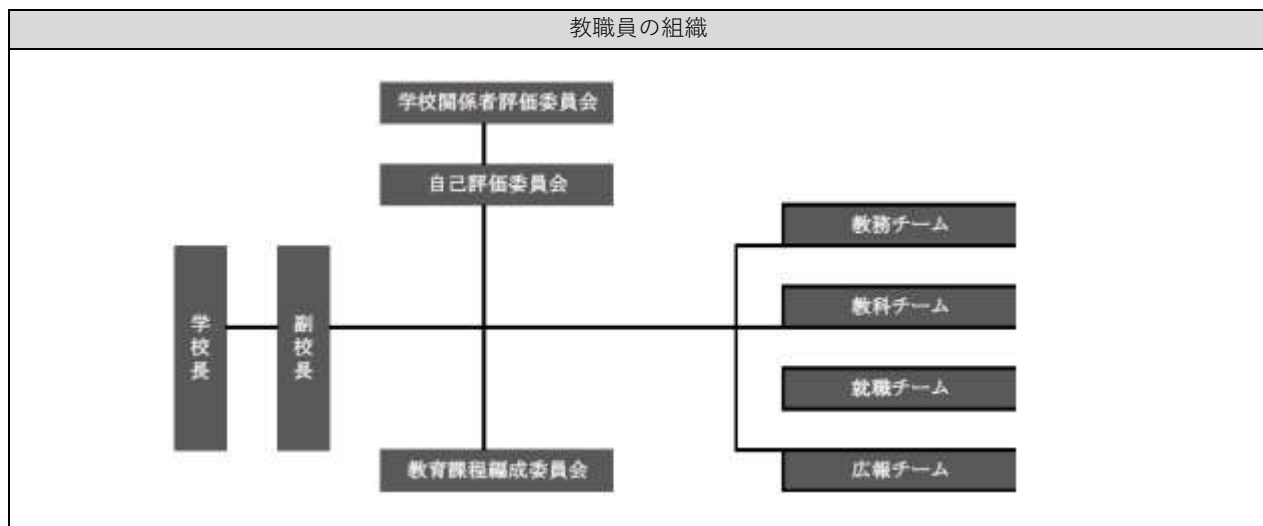
取得可能な資格	https://www.sanko.ac.jp/sendai-med/jobdata/skill_introduction.shtml
---------	---

<卒業後の主な進路について>

就職実績	https://www.sanko.ac.jp/sendai-med/jobdata/jobdata.shtml
------	---

③教職員

専任教員	21名
兼任教員	51名
事務職員	4名



<教職員の専門性について>

名前	専門分野	資格・職歴等
尾形 佳明	医学	看護師・臨床工学技士 岩切病院
伊藤 花帆	診療情報管理士	診療情報管理士 東京慈恵会医科大学附属病院
橘内 幾美	介護福祉	介護福祉士 医療法人 松田会
鈴木 社子	保育	保育士資格・幼稚園教諭 チアフル保育園
山形 知里	調剤事務・医療秘書	調剤報酬請求事務技能検定・メディカルクラーク 内科佐藤病院
小高 幸枝	登録販売者・医療事務	登録販売者・診療報酬請求事務能力認定試験 医療法人 聖心会
松井 未史	WEBデザイン	コピーライター 株式会社WONDERVOGEL

④キャリア教育・実践的職業教育

キャリア教育への取組	https://www.sanko.ac.jp/sendai-med/jobdata/support.shtml
実習実技への取組	カリキュラムに即した現場実習を行い、より実践的な教育機会としている。 各学科、実習期間を設定し関連機関にて実施。具体的な目標としては下記3点である。 ①学校で学んだ知識、技術を関連機関において確認するとともに、専門職としての応用力を磨く。 ②関連機関における職務内容の理解と、現場の仕組みや体制を把握し、自らの社会的役割と責任を学ぶ。 ③職員様との関わり、対象者様とのコミュニケーションを実体験し、社会人としての対応力を高める。 期間中は実習機関に教育指導を依頼し、業務姿勢への指導、実践業務への教育を行っていただき、指定期間終了後は実習評価として、『基礎・能力』『生活態度』『実習態度』を5段階で評価をしていただいている。 また、実習期間中に教員が巡回指導を行い、指導内容および現場の声を反映し学内での事後指導を行う。

⑤様々な教育活動・教育環境

学校行事	https://www.sanko.ac.jp/sendai-med/schoolguide/year.shtml
------	---

⑥学生の生活支援

生活上の諸問題（中途退学、心身の健康）への対応	
複数担任制を取り、心身の健康問題、学校生活上の諸問題について早期発見・対応できるよう、日々個人面談等を実施している。また出欠席の状況等について、必要に応じて適宜保護者とも共有を図り、連携体制を整えている。また希望者に対しては別教室での授業受講対応やスクールカウンセリングを行えるよう、カウンセラーを配置している。	

⑦学生納付金・就学支援

学生納付金	https://forms.sanko.ac.jp/dcibk2/sendaimed/generalform.php?gfc=7ecp94&_gl=1*akeweg*_gcl_aw*R0NMLjE3NDc3MTc3ODEuQ2owS0NRanducm1sQmhESEFSSXNBREo1YI9tdndwVE1rbFIYZ2hsZGNWTmVOSV9EazJfRIB4Ylppc2lCc3RabU9jOHNoZlZ5Zk0tWVFTQWFBbXdMRUFMd193Y0I.*_gcl_au*MzU2NTkwNTc4LjE3NDQ3NjEyMjA.
就学支援	https://www.sanko.ac.jp/sendai-med/guidelines/support.shtml

⑧学校の財務

事業報告書	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
-------	---